平和の会　平和のための連続イベント　第1弾イラク帰還兵の話とポスター展

戦争って何だろう？兵士になるって、どういうこと？元兵士の話を聴きながら、考えてみませんか？

5 月 7 日(日)14:00～16:00　アッシュ・キリエ・ウールソンさん講演会

イラク帰還兵であるアッシュ・キリエ・ウールソンさんはイラク戦争に派兵されて、帰還後に PTSD になった。その体験を語り、アート作品を制作し、平和を訴える活動をしている。（逐次通訳あり）

アッシュ・キリエ・ウールソン

1981 年生まれ。北カリフォルニアやオレゴン、ウィスコンシンで育つ。18 歳に学費を得るため入隊。イラクに 1 年間派兵された。イラクから帰還したあと PTSD(心的外傷後ストレス障害)となった。2011 年オハイオ州立大学修士課程（ファインアート）を修了。2008 年に戦争について話しながら、広島から東京まで歩くピースウォークに招かれ来日。1000 マイルを歩ききった。その後日本各地で兵士としての戦争体験を話す活動を続け、2012 年からは作品展も始めた（丸木美術館ほか）。NHK あさイチ(2016/8/4)などメディアにも出演。

元兵士やその関係者が制作した作品に触れながら、戦争や軍隊、兵士の話に思いを馳せてみませんか。作品が生まれた背景や込められた想いを知り、兵士やその家族が考えていることを想像してみましょう。

5 月 5 日(金)・6 日(土)・7 日(日) 10:00～17:00

ポスター展 War is Trauma

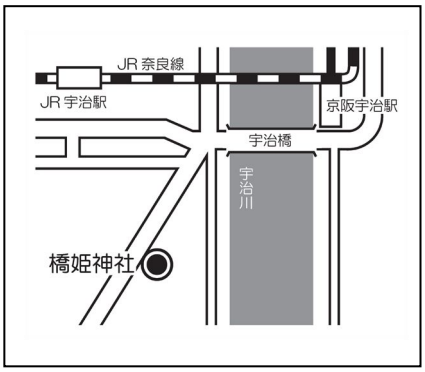
2010 年のアメリカで、アーティストとして活動するイラク帰還米兵や、帰還兵から話を聞いたアーティストがポスターを制作し、街中の企業広告を帰還兵問題に関する意見広告に貼りかえるストリートプロジェクトが行なわれた（反戦イラク帰還兵の会による Operation Exposure)。その時に集まった作品のうち 34 点が「War is trauma」としてまとめられ、世界各地で展示されている。

会場：橋姫神社　宇治市宇治蓮華 47

京阪宇治駅から歩 5 分、JR 宇治駅から歩 10 分

主催：平和の会

問合・申込み：山田 Tel0774-24-7107　Fax0774-21-2017

＊講演会のみお申し込みください。ポスター展は申し込み不要。

参加費：5 月 7 日のみ 500 円